

OMC事務局 〒560-0085 豊中市上新田4-16-1-33 合原一夫 TEL06-6833-9227
広報編集局 〒573-1171 枚方市三栗1-18-20 前田茂夫 TEL072-850-5781
<http://www6.ocn.ne.jp/~nakabc/omc-news/kaiho.htm>

平成26年9月(2014年) No.585

今年のOMC映像フェスティバル プログラム編成が出来ました

第54回OMC映像フェスティバルは11月16日(日曜日)大阪市立中央会館にて13時より開会されますが、このほど幹事会で次の様にプログラム構成が決定しました。今年も力作揃いで前年に負けない内容で、観客の皆様の期待に応える映写会になると思います。観客動員にご協力ください。

■第1部(12時30分会場、13時開会)

- ①清水寺青龍会9分：宮崎紀代子 ②カウナスと十字架の丘9分：華岡汪
③ペトラ遺跡13分：山本正夢 ④鞍馬火祭り、みんなで担ごう10分：森口吉正
⑤ルツエルン13分：関剛 ⑥能登厳冬7分：河合源七郎 ⑦70年ぶりの帰郷15分：前田茂夫 ⑧加太そして友ヶ島へ11分：紙本勝(休憩)

■第2部

- ⑨YOSAKOI 2012 8分：江村一郎 ⑩郷土の誇り・コウノトリ12分：進藤信男
⑪ミャンマー紀行12分：有村博 ⑫岸和田普限窯10分：上田吉巳
⑬鳥羽の火祭り13分：高瀬辰雄 ⑭学徒門脇禎二先生の思い出18分：黒田敏彦
⑮第2の故郷15分：合原一夫(終了予定16時30分)

以上15作品です。

- ・コメントを1週間以内に関さんへFAXかメール又はハガキ等で送って下さい。字数は30～36字の範囲で、”である”調でお願いします。
- ・作品は9月例会で関さんへ提出して下さい。欠席者は郵送して下さい。
- ・出品料は9月例会、遅くとも10月例会で会計へどうぞ。10分迄8000円10分を越す作品は1分増すごとに千円UPとなります。以上、よろしく

■11月3日(日曜日)大阪アマチュア映像祭開催

大阪市立中央図書館5階大会議室にて。OMCからは渡辺、高瀬、前田の3氏の作品が上映されます。8月29日の編成会議で決定されました。

9月例会のお知らせ

9月例会は第4土曜27日午後6時より難波市民学習センターにて開催します。季節も涼しくなってきました。月1回の会員さん仲間との交流の場です。ぜひ出席して楽しいひち時を過ごしましょう。

■腕試しに丹波篠山コンへ

今年も第26回丹波篠山ビデオ大賞が開催されます。昨年は合原会長がグランプリを受賞しました。それ以前もOMC会員が大賞や入賞を果たされています。会員各位におかれましても是非出品して頂き腕試しをなさってください。

テーマ 「生きる」

締切 平成26年11月30日必着

時間 7分以内

応募書類はHP「丹波篠山ビデオ大賞」からダウンロード出来ます。

■錦 務さん再入会

療養されていた錦さんが全快され再入会されました。〒546-0042 大阪市東住吉区西今川3-26-1 06-6702-1350

よろしくお願いいたします。

8月例会のレポート

このところ天候不順で日本各地が大変な災害に見舞われました。被災者の皆様へお見舞い申し上げます。少し夏らしさが戻ったような気がする23日に例会が開かれました。今月の司会は有村氏、書記、前田氏、デッキ係に井上、河合両氏、録画係、江村氏、受付係、宮崎、森下の両氏、掲示板係は紙本氏の担当で会を進行しました。

■出席者：有村、井上、上田、江村、紙本、河合、合原、進藤、関、高瀬、鉄具、西井、錦、西村、野田、華岡、前田、宮崎、森口、森下、山本、と作品出品の那須（以上敬称略）の22名と上映作品本数13本でした。

■上映作品（今月の講評は前田世話役）

1. パラオリゾートダイビング (BD)

西井 学 5分15秒

パラオの海中映像です。美しい魚が沢山登場し、それらには名前も紹介されます。この作品の素晴らしいところは非常に色が綺麗なこと、魚のアップもしっかり撮られていることです。まるでTVの水中シーンを見ているようです。守山ビデオクラブの会員さんの映像を編集されたとのこと。しかも撮影者は80歳代の女性だそうです。本当に驚きました。映像にはダイバー仲間が写されていますが、ご本人は撮影中なので自分撮りは困難でしょうね。観客は80歳代の女性の撮影ということが判らないので、何か船の上で休む女性の姿を入れて判

ってもらような工夫はないでしょうか。とても素晴らしい作品でした。

2. ローズフェアコンサート (BD)

上田吉巳 6分

岸和田・蜻蛉池公園のローズフェアコンサートで岸和田市音楽団のブラスバンド演奏を2台のカメラで撮影されたそうです。1台は据え置きで、もう1台でいろいろな周囲のシーンを撮って、ミックスし編集されました。楽しそうな雰囲気はよく伝わってきました。軽快なメドレー音楽に載って綺麗なバラの映像が紹介されて楽しい雰囲気を味わえます。何故か観客がちらほらと少なかったのは演奏者にとっても残念だったと思います。

3. 平将門神となる (BD)

紙本 勝 16分00秒

久々に作者お得意の歴史物作品です。平安中期の関東、下総の国で1110年まえに平将門が誕生しました。当時は弱肉強食の時代で争いを頻発していたようです。親戚縁者からも容赦なく攻め込まれ撃退して行く強い武将であったそうです。数々の争いの後、国府を襲えば朝敵になるが、坂東一円の民の安寧を願って不本意ながら兵を起こし平定するも反逆者として道を歩むことになりました。関東一円を平定し将門王国を誕生させるも、後の戦で朝廷側に討ち取られて独立王国は崩壊しました。その後、将門の怨霊が江戸・東京に振りかかってきたので神田明神を建立して魂を鎮めました。時の朝廷の横暴に立ち向かった英雄として名誉を回復し評価が固まり今に至りました。地元一円では人々に愛され祭を通じて慕われています。

将門の生涯を実に綿密に調査し、画を入れたり、地元の風景を入れて判りやすいナレーションで人物像をうかびあがらせています。16分という時間を気にせず最後までぐいぐい引っ張ってってくれる優れた作品です。「平将門神となる」の意味がよく判りました。

数ある歴史作品の中でも優れたものの一つと思います。

4. 昼も夜も (改作) (BD)

河合源七郎 12分32秒

昨年9月に上映した作品の改作といって持参されました。何でも4割ほどシーンを入れ換えたとのこと。一つのテーマに

狙いをつけたらそれを徹底的に、妥協せずに追い求めるという姿勢には誠に頭が下がります。まあ、いいか、と安易に妥協しない作者の心意気が感じられる作品です。能登七尾市石崎港の石崎奉灯祭の大キリコを担ぐ勇壮な祭の記録です。勇壮で迫力があり素晴らしいお祭りの記録です。

少し感じたのは、キリコを担ぐという単純な動作が続くというか、類似カットが続くのでそれらを少し整理し 10 分以内にすればどこかのコンテストに出品できるし、より迫力あるお祭りの作品になると思うのですがいかがでしょうか。

5. 平溪線 十分点描 (BD)

前田茂夫 9分05秒

この3月に台湾へ帰郷した時に撮った作品です。日本軍が炭鉱開発用に敷設した平溪線にある十分という老街と平溪線とを絡ませて作ったものです。十分は天燈（ランタン）上げで有名な観光地で、旧正月の夜には沢山の天燈が上げられて美しいそうです。珍しい鉄道があると、珍しい風物より先に眼が行くのは鉄道マニアの性でしょうね。

6. 森のコンサート (BD)

進藤信男 14分00秒

川西市の猪名川沿いにあるエドヒガンザクラの再生・育成を願って活動するグループ「溪のサクラを守る会」が開催したイベントの記録作品です。プロかセミプロらしい女性歌手がまず「森の水車」、中学1年生の「どこかで春が」、「いい日旅立ち」、フルート合奏曲「フレンチトースト」等、最後に「エーデルワイス」を会場の皆さんと合唱して盛り上げます。この曲を歌い終わったところで梅雨前線の雨が振り出し野外コンサートがおしまいになりました。演奏中は雨が降らずに良かったですね。大勢の観客が聞き惚れ、現場に居たらさぞ楽しいミニコンサートだったことでしょう。例会作品としては少し長く感じましたが、当日参加した人が聞いたら、思い出の残る素晴らしい記録作品となるでしょう。

7. YOSAKOI 柳町 (BD)

江村一郎 7分20秒

2012年のよさこいを高知の柳町という演舞場で撮られた映像がメインだそうです。よさこいは市内の各地で踊られるとのこと。この作品は編集にブラー等の編集効

果が使われておらずに、すんなりと作品に溶け込んで行けました。毎年よさこいに行って少しでも良いものを、少しでも迫力ある作品を作ろうとされる作者の努力には脱帽です。踊りの連は日本の各地から参集してくるようで、踊ってもよし、見てもよしのお祭りだと思います。

8. 千の音色でつなぐ絆 (BD)

鉄具嘉夫 17分30秒

作者は交野市の市民コンサートを積極的に撮影し作品に纏めておられます。東日本大震災を記念して開かれたヴァイオリンコンサートの記録作品です。全国ツアーで交野は第269回目だそうです。岩手県から来阪された木魂の会の会長さんの挨拶が大阪・交野の印象を「大阪では震災は終わったが、明日はわが身」と云ってドキリとさせられました。陸前高田の松原の奇蹟的に1本だけ残った松（後に枯れた）を原材料にして造った特別のヴァイオリンが美しい音色を奏でます。曲目は「四季」の第一楽章、「チャルダッシュ」、合唱「花は咲く」を弾きました。楽器がいいのか、ソリストの技量がいいのか、艶やかで張りのある心に染み入るような音色でした。録音はレコーダーを演奏者のすぐ前に置かせてもらったとかで臨場感のある良い音でした。会場視聴者にはいい思い出作品となりますが、例会作品としてはやはり長いので、1曲にするか、「四季」の終わりの部分を抜いて「花が咲く」と連結したほうがいいでしょう。

9. シチリア南部を訪ねて (BD)

華岡 汪 12分00秒

この作品を観てシチリア島には凄い遺跡が遺されていることを知りました。島の南部にあるアグリジェントと、ピッツアアルメリーナ、カルタジローネの3つの町への紀行作品です。神殿の谷にある壮大な神殿群には驚きました。中でもコンコルディア神殿はほぼ原型をとどめている貴重な神殿だそうです。古代神殿といえばギリシャのパルテノン神殿しか知りませんでした。シチリア島にこのように多くの立派な神殿が残っていることが驚きです。またカザーレ別荘の共同浴場のモザイク床等は素晴らしいものです。全て世界遺産に登録されているそうです。居ながらにしてシチリアの世界遺産を巡って興味深く拝見しました。

10. 夏越の神事 (BD)

森口吉正

10分10秒

下鴨神社で立秋の前日(8/6)に行われた夏越の神事を纏められ早速持参されました。神社の御手洗池の浅い底には小石が並べられ、そこからはこんこんと神の水が湧き出しており、御手洗川となり、糺の森へと流れていきます。御手洗池には50本の齋串(いぐし)が立てられております。罪や穢れを人型に託して水に流し、それを合図に若い衆による壮絶な奪い合いが始まります。夜の帳が下りると、祝詞の後に裸男達が登場し、人型が投入られ勢いよく齋串の争奪戦が始まりました。神事は十数秒で終わりました。しっとりとした情感あふれる森口さんらしい落ち着いた語り口で纏められたいい記録作品です。

11. 甦る大船鉾 (BD)

高瀬辰雄

14分21秒

大船鉾は禁門の変(1864年)の兵火により多くを焼失、休み鉾となっていました。その大船鉾も町衆の長年の熱い思いと大変な努力によって遂に復活することになりました。この作品は、その復活の過程を克明に描き、また今年から復活された後祭りの最後尾での巡行を描いたドキュメンタリー作品です。大船鉾本体の製作は2年前から始まったそうです。そして2014年春、屋形が完成し150年ぶりに甦りました。24日の後祭り巡行に向かって鉾建てが始まります。車輪から各木部の組み立ての様子が克明に描かれます。縄がらみとって藁縄で要所要所を締めて生きます。この辺りも見所の一つ。組み立てが終わったら懸装品を取り付け完成です。巡行を前にして多くの関係者や保存会の人々の嬉しそうな笑顔があふれます。こうして「大船鉾は150年の時を超え新たな歴史の大海原へ船出した」とのテロップが入ります。なんとも素晴らしい記録作品です。何度も回数を重ねて通われた結果この素晴らしい作品が仕上がったことと思います。

組み上がったときに保存会会長さんの笑顔のカットが出ますが、関係者の心からの喜びの声が録れたら更に印象的な作品になったであろうと思います。

12. 第2の故郷 (BD)

合原一夫

15分30秒

「最後の田んぼ」の姉妹編とって持参されました。九州から、東京、寝屋川そし

て豊中市上新田へと移ってこられた作者にとって第2の故郷となっています。40年前に越してきて、緑が多く、伝統行事も残っているこの地区が次々へと開発されていくことでかつての懐かしい思い出が巡ってきます。8ミリフィルム映像、4:3のビデオ映像など貴重なシーンが織り込まれ追憶の情感が漂います。耕作地や竹藪が減少し小学生の校外授業も叶わなくなり、農家の後継ぎの問題もあってこの地区の悩みは膨らむばかりです。更に開発が進み、上新田地区は大変貌してきました。ここへ住み着いて40年の作者は、古くからの歴史と伝統を持つここ上新田、現代化の波に晒されているとはいえ、「私は好きだ」と、「この上新田は第2のふるさとだ、妻とともに色々と思いを作ってきたこの上新田、妻の分までずっと充実した人生を送って生きたい…」とこの地への思い出を吐露されます。

合原作品の真骨頂ともいうべき素晴らしい作品の一つです。ただ第2は第二とした方がいいのではと思いました。

13. 死海に遊ぶ (BD)

山本正夢

5分40秒

アラビア半島の北西部に位置し、イスラエルとヨルダンに接する塩水湖、水面がマイナス418mと非常に低く、塩分濃度が高いため(25%海の10倍)魚も棲めないため死海というそうです。ここで作者は海水浴するシーンもありますが、平泳ぎは足が浮いて泳げない、他にも傷のないこと(傷口に塩を塗る)、目に入れぬこと(しばらく盲目になる)等々死海ならではの注意事項があります。何とも不思議な世界で魚だけではなく人間も棲めなさそうです。いつもながら珍しい作品を見せてもらいました。砂漠地帯の荒涼とした風景を見ると、緑の多い日本は素晴らしい国だと思いました。

以上の13本で時間切れとなり、次の2本は来月優先上映となります。

・あべのハルカス (BD)

有村 博

6分30秒

・加賀百万石城下町気候 (HDV)

那須典彦

13分00秒

以上で例会を終え喫茶店組と居酒屋組に別れてそれぞれ二次会を楽しみました。